

告 稟

定 規 文 注

一、幼稚園及び小學校、家庭、育児、看護等に關する論說調査研究等の寄稿を歓迎いたします。
 一、寄稿は一行二十六字詰に記して下さい。但改行は一字下げること。また句讀點は一字あけること。
 一、寄稿並に本誌の編輯に關する通信、紹介及び寄贈の新刊書、交換雜誌、入會手續、更に
 本誌の購讀及び廣告に關する通信並に照會等一切
 左記編輯兼發行所宛に願ひます。

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内
日本幼稚園協會

一、本誌購讀御希望の方は日本幼稚園協會に御加入下さい居所、氏名を明記し會費前金にて東京女子高等師範學校附屬幼稚園内日本幼稚園協會に御申込下さい。
 一、日本幼稚園協會會員外にて本誌御注文の方は凡て前金(郵税共)で願ひます。(郵券代用の場合には總て一割増)
 一、御送金の場合にはなるべく振替貯金で振替口座東京一七二六六番日本幼稚園協會宛に願ひます。
 一、本誌の代金に對しては別に領收證を差出しません。特に御入用の方は往復はがきで御申越を願ひます。
 一、會費切又は前金切の際にはその最終發送の雜誌の帶封に『前金切』の印章を押捺いたしますから其節は早速御送金を願ひます。
 一、本誌の見本御入用の場合には前金參拾五錢發送を願ひます。

價 定

一ヶ月分一冊	金參拾五錢	送料貳錢
半ヶ年分六冊	金貳圓拾錢	送料
一ヶ年分貳冊	金四圓貳拾錢	送料共

(外國行郵税は一部金拾貳錢の割にて御拂込下さい)

昭和二年七月十日印刷
 昭和二年七月十五日發行
 幼兒の教育 第二十七卷第七號

不 許 複 製
 禁 轉 載

編輯兼 發行者 堀 七 藏
 東京府豊多摩郡戸塚町大字戸塚五七五

印刷者 小長谷 勝之助
 東京市牛込區西五軒町五二番地
 印刷所 行政學會印刷所

發 行 所

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内
 日本幼稚園協會
 振替口座東京一七二六六番

廣 告

特等面一頁 金參拾圓	二等面一頁 金貳拾圓
一等面一頁 金貳拾五圓	一頁以下御斷

神田區南甲賀町八品田奥松に御申込下さい

遊戯夏季講習

小學校兒童ニ適切ナル教材ヲ主トシタル講習ヲ開ク

一、科目及講師

律動及表情遊戯ノ理論ト實際

東京女子高等師範學校囑託

土川五郎

體育ダンス

東京女子音樂體操學校教授

荒木直範

二期、日八月一日より五日間

八月一日ヨリ三日迄午前九時ヨリ正午迄土川講師

午後一時ヨリ四時迄荒木講師

八月四日五日午前九時ヨリ午後三時迄土川講師

三、會場東京市麴町尋常小學校(元園町)

市電麴町三丁目又ハ五丁目下車

四、會員小學校教師及ヒ保姆

五、會費金四圓

六、申込 入會セントスルモノ、振替東京六九二一四律動遊戯研究所宛又ハ爲替ニテ申込ムコト

期日ハ七月卅日限リ

七、申込所 東京市外大井町五二〇八

日本遊戯研究會

東京府第六高等女學校教諭

戸倉ハル先生著

菊版洋製一冊
全アールト紙刷

定價金一圓四十錢
郵税金十二錢

最新刊

唱歌遊戯

體育界の

權威永井

道明先生

序文

「眞の兒童教育は遊戯教授から」をモットーとしてゐる著者は多年斯道の研究家であり實際家である。本書は著者が研究された幾多の材料中最も價值ありと認めたものゝうちの又其の粹を集めたのである。行文平易明快各頁毎に鮮明な寫眞が這つてゐて内容體裁共に豊かになつてゐる。體育界の權威永井道明先生の序に「其の内容體裁共によく余の所信を實現して尙且つ餘りある」と云はれてゐるのを見ても其の一斑を窺ふことが出来るであらう。本書一度世に出で、遊戯教授の好資料となり、該科の進歩發展に貢献するの日兒童の幸福幾何か推測するに難くない。敢へて兒童研究家並びに實際家諸君に推奨する所以である。

小松耕輔先生
梁山貞先生
葛原 幽先生
共著

大正幼年唱歌

菊判美裝
全十二冊

定價金廿五錢
郵税金各二錢

目黒書店發行

振替口座
東京九〇八番

東京市橋區
南馬二ノ五

用 察 觀
 期 好 の 集 採 虫 昆

東京市視學 岡崎先生御案

採 集 用 具

一揃 金七圓五拾錢

内 容

捕蟲網、毒瓶、飼養箱、携帶箱(三角紙付)、
 採集ピン五十本、記名票百枚 防蟲藥瓶
 貯藏箱(キルク張り)、昆蟲貼付糊、解剖器

昆 蟲 の 標 本

- | | | | |
|-------|----------|---------|----------|
| 1 蝶 | 類 二十種 六圓 | 2 蜂 | 類 二十種 六圓 |
| 3 蜻 蛉 | 類 二十種 六圓 | 4 室内害蟲 | 二十種 六圓 |
| 5 益 蟲 | 三十種 八圓 | 6 發聲直翅類 | 二十種 木圓 |

東京市小石川區指ヶ谷町

株式會社 フレーベル館